

世帯と人口
(平成6年6月1日)
世帯 38,979 (△69)
人口 111,925人 (△75)
男 57,768人 女 54,157人

広報 えひな

編集・発行
海老名市役所秘書広報課
〒243-04
神奈川県海老名市勝瀬175
☎ (0462) 31・2111

この広報は再生紙を使用しています。

YOUTH in EBINA



地球に広がれやさしい気持ち

7月
23日

国際青年年を契機に始まって、今年で10回目を迎える海老名市青年の祭典が7月23日(土)・24日(日)の両日、市役所駐車場及び芝生広場を会場に開催されます。若さあふれる企画を用意しています。

ご家族そろってご来場ください。

- ・さがみ野一輪車クラブ
 - ・たけのこ企画
 - ・有馬高ダンス
 - ・県央アコーデオンサークル
 - ・東柏太鼓
 - ・合唱団「全体符」

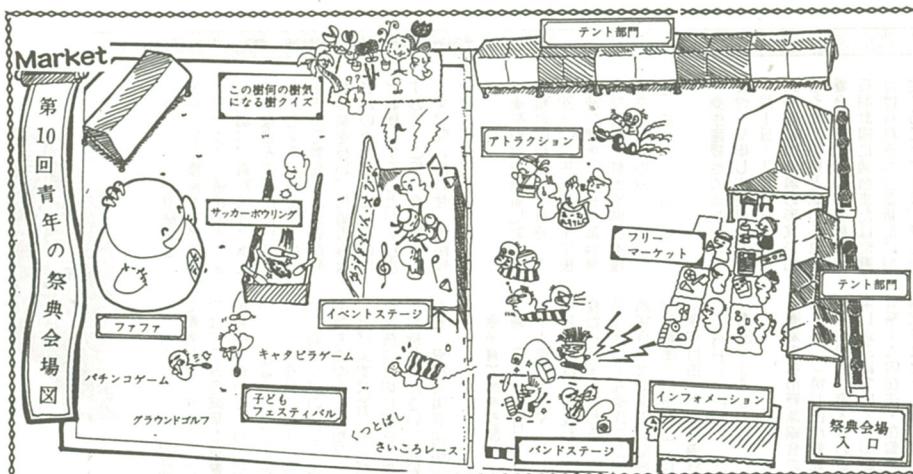
- ## アームレスリング トーナメント大会 (イベント企画)

- * クライズラー
&カンパニー
コンサート

【展示・販売部門】 フォーミュラカーの展示
記念写真撮影、工業高校生徒たちの手作り自動車の
祭典のシンボルキャラクターをプリントしたオリジナル記念Tシャツを作成しました。Mとして一枚五百円で販売しています。ご希望の方、並びに祭典の詳しい内容を知りたい方には青年の祭典実行委員会事務局(生涯学習課・内80)へお問い合わせください。

第10回海老名市青年の祭典

午前 9時	団体演技 ・日立ピックハードオーケストラ ・海老名マジッククラブ ・海老名高バトン
10時	・地球にやさしいクイズ でポン(イベント企画)
午後 1時	バンド演奏 ・プロトタイプルース ・マジスティックス
3時	みんなで仲良くデカバーン競走 (イベント企画)
4時	団体演技
5時	・海老名市民吹奏楽団 バンド演奏 ・ソリッドムーブ ・バンドラ ・メリーゴーランド ・ライティングストライクス
8時	エンディング



青年の祭典実行委員会では、チャリティーフリーマーケットの出店を募集しています。

▲出店資格 特になし(市外の方でも可)

▲出品物 飲食物以外のものに限る。
▲その他 1団体につきテント内にスペース(1.3m×1.8m)を用意します。テントの位置は当日受付順に指定。なお出店料の一部をふれあい基金に寄付しま

▲申し込み・問い合わせ 7月8日
(金)までに生涯学習課(内687)へ

	開催時間	出店数	出店料
23日(土)	13:00~18:00	80組	500円
24日(日)	9:00~18:00	80組	1000円

市長隨想

市では、「平和宣言都市」として、さまざまな発芽事業を行っています。今年は「平和のつどい」として、夏休みの一日、ハートフルコンサートを開催しますのでご家族、親子でご参加ください。

五月末、県市の共催で相模川河川美化キャンベーンが中野多目的広場を中心に行われました。地域の皆さんやボランティアなど八百人ほどの方が参加されました。大きな物から空き缶まで、おもちゃなどは捨てにくくあります。環境美化は、まちづくりの高い事中でも特にウエイトの高い事です。

環境美化を

市では、「平和宣言都市」として、さまざまな発芽事業を行っています。今年は「平和のつどい」として、夏休みの一日、ハートフルコンサートを開催しますのでご家族、親子でご参加ください。

五月末、八月七日(日)午後一時~三時半(開場 午後一時半)▽会場 市文化会館ホール▽出演 NHK教育テレビで現在人気の「あしたのまげんきくん」のげんきくんとその仲間たのどご家族、親子でご参加ください。

利用の面や、資源再利用の面から資源分別収集を行っています。皆さんのご協力で成果は着々とあがっていますが、選別所で委託している業者の方々の苦労は大変なものですが、きちんと分別されていなかつたり、資源でないものは混ざっていました。中身が残ったままであったりしています。何はなく、ビンや缶は洗濯で汚れています。細かく洗濯すればいいのです。生れては、はじめて資源となります。

環境美化を

かしわ台跨線橋 架替工事します

**親子でハートフルコンサートといつけんきくんと平和のつどい**

市では、柏ヶ谷地区内を結ぶ交通の要所——相模線かしわ台駅西口前に架けられている「かしわ台跨線橋」を、歩行者の安全と車の通行の渋滞緩和を図るために、関係者の方々と協議を重ね、合意が得られましたので新しく架設工事を実施することといた。この橋は、現在①道路幅員が狭い②高制限の規制で、通行車両が交差する際の支障から交通事故が発生していることと、夕刻歩道が狭く、特に朝夕駅を利用される多くの歩行者にも支障をきたしていることなどを理由に、歩道の改善を実現させたいとしていることなどです。

市では、柏ヶ谷地区内を結ぶ交通の要所——相模線かしわ台駅西口前に架けられている「かしわ台跨線橋」を、歩行者の安全と車の通行の渋滞緩和を図るために、関係者の方々と協議を重ね、合意が得られましたので新しく架設工事を実施することといた。この橋は、現在①道路幅員が狭い②高制限の規制で、通行車両が交差する際の支障から交通事故が発生していることと、夕刻歩道が狭く、特に朝夕駅を利用される多くの歩行者にも支障をきたしていることなどを理由に、歩道の改善を実現させたいとしていることなどです。

実行と行動で

市では、柏ヶ谷地区内を結ぶ交通の要所——相模線かしわ台駅西口前に架けられている「かしわ台跨線橋」を、歩行者の安全と車の通行の渋滞緩和を図るために、関係者の方々と協議を重ね、合意が得られましたので新しく架設工事を実施することといた。この橋は、現在①道路幅員が狭い②高制限の規制で、通行車両が交差する際の支障から交通事故が発生していることと、夕刻歩道が狭く、特に朝夕駅を利用される多くの歩行者にも支障をきたしていることなどを理由に、歩道の改善を実現させたいとしていることなどです。

環境美化を**親子でハートフルコンサートといつけんきくんと平和のつどい****親子でハ**

缶の選別作業、まだかなりの不純物が混ざっている(資源分別回収組合にて)



市民の立場から市政の現状を理解してもらおうと、6月6日、市政・広報モニター22人が市内の施設見学を行った。当日は、消防署、大谷の資源分別回収組合、運動公園などを見学。中でも参加したモニターは、ごみに対する関心が高く、資源分別回収組合では市内から回収された「缶・びん」がどのようにして「資源」として再利用されるのかを熱心に見学する姿が見られました。そこで今回は、広報モニター8人からごみの資源化について取材していただきましたのでその感想や意見を紹介します。

広報モニター		参加しての意見
小内 和代さん		一人でも多くの人に、資源分別回収に関心を持ってもらうために、標語を広報などで募集して、各地域のごみ集積所にはり出したらどうか。
浜田 裕美さん		親が「ごみ」に、関心を持って行動すれば子供も物を大切にするのでは。また、保育園や幼稚園の子供、個人でも施設見学できるようしてほしい。
藤巻まさ子さん		「缶」「ビン」をごみ集積所に出す時は、容器の中をよく洗い分別し、透明なビニールで何が入っているかがわかるように出すようにと痛感した。
堀 昌子さん		缶とビンの混ざっている場合が多いため、モデル地区を設定して専用の「箱」か「コンテナ」に直接、缶やビンを入れるようにしてみてはどうか。
前田美智子さん		缶、ビンは、中をよく洗って分けて出すことが必要。ごみは、細かく分別してはじめて資源となるので、一人ひとりの地道な努力を。
牧野由希子さん		「自分の家庭から出たら、もう関係ない」ではなくて、再利用されるまで自分の責任として、ごみを出さなければいけない。
丸山久美子さん		缶とビンの中には、ビンの破片も混ざっていて、選別作業も危険です。この現状を知つてもらうため自治会などを通じて施設見学を行ってほしい。
米山 直子さん		ごみを処理するため、膨大な金と労力がかかるため、一人ひとりのちょっとした心がけが必要と実感した。

分ければ「資源」混せれば「ごみ」



スプレー缶の穴開け作業
(資源分別回収組合にて)

おもし



この夏、みんなで楽しい思い出作ろうね!

市図書館で「夏の映画会」



「美女と野獣」より

月	日	時 間	プロ グ ラ ム
① 7月23日(土)	10:30~11:20	(小学生以上)	イエローストーンのふたごの子熊
	13:30~14:20		
	15:00~15:50		
② 7月24日(日)	10:00~11:30	(中学生以上)	美女と野獣 一字幕スーパー
	13:30~15:00		
	10:00~10:30	(幼児向き)	ドナルドダックのどんぐり騒動
③ 7月26日(火)	13:30~14:00		おじいさんと不思議なおぐりもの
	14:30~15:00		

「休み期間中、市内の小中学校のプールを開放します。

ぜひ、ご利用ください。

▽開放日・時間：開放日は左表のとおり。時間は午前

9時～正午、午後1時～4時。入場料金

持込込みなどはございません。貴重品

必要に中学校のプールで小学生以下の児童やそ

の他の理由で中止することがあります。各プールとも定

員の20人を超えた場合は、入場制限をします。

天候やそ

の他の理由で中止することがあります。各プールとも定

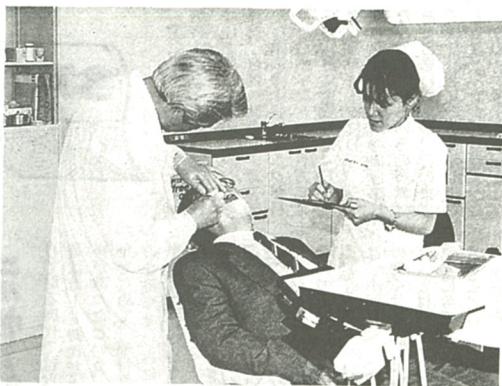


▲ゴール目指して頑張れ!

「もうちょっとで宝物に手が届く…頑張って！」
「ゴールは目の前、急げ！急げ！」——6月5日、
座間市入谷小学校体育館で行われた「海老名・座間
2市合同身体障害者運動会」でのひとこま。

六月五日、市保健相談センターで、市歯科医師会主催による「高齢者よい歯のコンクール」が行われた。七十歳以上で「十本以上の歯が残っている方が対象で、三十五人が参加。市歯科医師会長賞に高橋ミナさん(82歳、国分南)、市長賞に伊波健さん(70歳、下今泉)が選ばれた。

▶いつまでも健康な歯を…



東京都立野木並木

フォトピックス



◀みどり、いっぱいになあれ

「元気に育ってね！」と、ボーイ・ガールスカウト200人が、さつき苗100本を植樹。来年は『みどり』に囲まれて美しい花を咲かせてくれることでしょう。(環境月間行事の一環として行われた記念植樹、6月11日、杉久保第1児童公園で)

“三二図書館”がやって来た▶

子供たちがうれしそうな顔をして手を振っている。市内19カ所を巡回する自動車文庫がやって来た。さっそく、お気に入りの本を探す。「この絵本にしようかな…」。(東柏ケ谷4丁目自治会館駐車場で)



この丘陵とは、宋はこれから北九州市高速道路までいゆる九里の土手をつくれていた丘陵であった。城山の少し北のこの丘陵に同家の山林約二〇畝あったが、昭和三十年に家を建てるため、取土したら北の端から直径二メートルぐらの穴が三ヵ所現れた。

壁面は、黒土で竹のへらで削つたようになっていて、その中の一つの穴から、鎖付の鎧(注)や長頸蓋(2個)、直刀などを共にこの古錢が出た」との話であった。これらの出土品は、死者とともに副葬品として埋められたものであろう。

九里的土手は、市内へ出て北は上今泉から本郷まで続くが、その崖面には横穴で、中からは人骨や各種の古墳が散在している。昭和十三年、市道一号線の道路拡幅工事の際、ここのが丘陵の中腹から九つの横穴が発見された。中からは、人骨や各種の古墳が埋まっていたことがわかったことである。

奈良時代後半のものと考証される、時代が違ったのである。文字は、右回りにかい書で陽刻してある。次は、

この古錢の名は、「景德元宝」という。昔、中国が宋という國名であつたときに鑄られた銅錢で、杉久保の大貫一男家との所蔵品である。

景德とは、宋の年号で西暦1004年から四年間続いている。宋では、発行した銅錢にその時の年号を冠して作られた。これは、日本の平安時代の中ごろに当たり約千年前の古錢である。

大貫家の裏に城山という小丘があるが、元はこれから北九州市高速道路までいゆる九里の土手をつくれていた丘陵であった。城山の少し北のこの丘陵に同家の山林約二〇畝あったが、昭和三十年に家を建てるため、取土したら北の端から直径二メートルぐらの穴が三ヵ所現れた。

壁面は、黒土で竹のへらで削つたようになっていて、その中の一つの穴から、鎖付の鎧(注)や長頸蓋(2個)、直刀などを共にこの古錢が出た」との話であった。これらの出土品は、死者とともに副葬品として埋められたものであろう。

九里的土手は、市内へ出て北は上今泉から本郷まで続くが、その崖面には横穴で、中からは人骨や各種の古墳が埋まっていたことがわかったことである。

奈良時代後半のものと考証される、時代が違ったのである。文字は、右回りにかい書で陽刻してある。次は、

この古錢の名は、「景德元宝」という。昔、中国が宋という國名であつたときに鑄られた銅錢で、杉久保の大貫一男家との所蔵品である。

景德とは、宋の年号で西暦1004年から四年間続いている。宋では、発行した銅錢にその時の年号を冠して作られた。これは、日本の平安時代の中ごろに当たり約千年前の古錢である。

大貫家の裏に城山という小丘があるが、元はこれから北九州市高速道路までいゆる九里の土手をつくれていた丘陵であった。城山の少し北のこの丘陵に同家の山林約二〇畝あったが、昭和三十年に家を建てるため、取土したら北の端から直径二メートルぐらの穴が三ヵ所現れた。

壁面は、黒土で竹のへらで削つたようになっていて、その中の一つの穴から、鎖付の鎧(注)や長頸蓋(2個)、直刀などを共にこの古錢が出た」との話であった。これらの出土品は、死者とともに副葬品として埋められたものであろう。

九里的土手は、市内へ出て北は上今泉から本郷まで続くが、その崖面には横穴で、中からは人骨や各種の古墳が埋まっていたことがわかったことである。

奈良時代後半のものと考証される、時代が違ったのである。文字は、右回りにかい書で陽刻してある。次は、

海老名むかしむかし

第329話
約千年前の古錢

この古錢の名は、「景德元宝」という。昔、中国が宋という國名であつたときに鑄られた銅錢で、杉久保の大貫一男家との所蔵品である。

景德とは、宋の年号で西暦1004年から四年間続いている。宋では、発行した銅錢にその時の年号を冠して作られた。これは、日本の平安時代の中ごろに当たり約千年前の古錢である。

大貫家の裏に城山という小丘があるが、元はこれから北九州市高速道路までいゆる九里の土手をつくれていた丘陵であった。城山の少し北のこの丘陵に同家の山林約二〇畝あったが、昭和三十年に家を建てるため、取土したら北の端から直径二メートルぐらの穴が三ヵ所現れた。

壁面は、黒土で竹のへらで削つたようになっていて、その中の一つの穴から、鎖付の鎧(注)や長頸蓋(2個)、直刀などを共にこの古錢が出た」との話であった。これらの出土品は、死者とともに副葬品として埋められたものであろう。

九里的土手は、市内へ出て北は上今泉から本郷まで続くが、その崖面には横穴で、中からは人骨や各種の古墳が埋まっていたことがわかったことである。

奈良時代後半のものと考証される、時代が違ったのである。文字は、右回りにかい書で陽刻してある。次は、

海老名むかしむかし

□33・3838

電話で海老名の昔なしが聞けます。

7月1日～7月21日 第156話 焼坊主
7月22日～8月14日 第157話 犬のいたずら

この古錢の名は、「景德元宝」という。昔、中国が宋という國名であつたときに鑄られた銅錢で、杉久保の大貫一男家との所蔵品である。

景德とは、宋の年号で西暦1004年から四年間続いている。宋では、発行した銅錢にその時の年号を冠して作られた。これは、日本の平安時代の中ごろに当たり約千年前の古錢である。

大貫家の裏に城山という小丘があるが、元はこれから北九州市高速道路までいゆる九里の土手をつくれていた丘陵であった。城山の少し北のこの丘陵に同家の山林約二〇畝あったが、昭和三十年に家を建てるため、取土したら北の端から直径二メートルぐらの穴が三ヵ所現れた。

壁面は、黒土で竹のへらで削つたようになっていて、その中の一つの穴から、鎖付の鎧(注)や長頸蓋(2個)、直刀などを共にこの古錢が出た」との話であった。これらの出土品は、死者とともに副葬品として埋められたものであろう。

九里的土手は、市内へ出て北は上今泉から本郷まで続くが、その崖面には横穴で、中からは人骨や各種の古墳が埋まっていたことがわかったことである。

奈良時代後半のものと考証される、時代が違ったのである。文字は、右回りにかい書で陽刻してある。次は、

この古錢の名は、「景德元宝」という。昔、中国が宋という國名であつたときに鑄られた銅錢で、杉久保の大貫一男家との所蔵品である。

景德とは、宋の年号で西暦1004年から四年間続いている。宋では、発行した銅錢にその時の年号を冠して作られた。これは、日本の平安時代の中ごろに当たり約千年前の古錢である。

大貫家の裏に城山という小丘があるが、元はこれから北九州市高速道路までいゆる九里の土手をつくれていた丘陵であった。城山の少し北のこの丘陵に同家の山林約二〇畝あったが、昭和三十年に家を建てるため、取土したら北の端から直径二メートルぐらの穴が三ヵ所現れた。

壁面は、黒土で竹のへらで削つたようになっていて、その中の一つの穴から、鎖付の鎧(注)や長頸蓋(2個)、直刀などを共にこの古錢が出た」との話であった。これらの出土品は、死者とともに副葬品として埋められたものであろう。

九里的土手は、市内へ出て北は上今泉から本郷まで続くが、その崖面には横穴で、中からは人骨や各種の古墳が埋まっていたことがわかったことである。

奈良時代後半のものと考証される、時代が違ったのである。文字は、右回りにかい書で陽刻してある。次は、